



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月2日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
 コード番号 3766 URL <http://www.sdcj.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 隈元 裕
 (氏名) 岡本 芳明
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,957	14.4	13		19		9	
30年3月期第1四半期	1,711	18.9	60		54		60	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 18百万円 (%) 30年3月期第1四半期 65百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	2.65	
30年3月期第1四半期	17.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	5,683	3,808	67.0	1,089.19
30年3月期	5,858	3,872	66.1	1,107.40

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,808百万円 30年3月期 3,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		13.00	13.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,405	13.4	318	46.8	318	33.1	187	38.7	53.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	3,940,000 株	30年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	443,361 株	30年3月期	443,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	3,496,639 株	30年3月期1Q	3,496,639 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、金融緩和や各種経済政策を背景として、緩やかながら景気回復基調で推移しました。一方、海外では欧米を中心に景気は堅調に推移しているものの、米国の経済政策動向に対する懸念や地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業のIT投資は堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループでは継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は1,957,473千円(前年同期比14.4%増)、営業利益は13,271千円(前年同期は△60,579千円の営業損失)、経常利益は19,717千円(前年同期は△54,715千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は△9,268千円(前年同期は△60,795千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、主要顧客からの受注をはじめ、案件の受注が順調に推移しました。

この結果、当第1四半期における売上高は1,111,432千円(前年同期比10.2%増)、営業利益は2,818千円(前年同期は△51,266千円の営業損失)となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、従来から取り組んできた営業体制強化の効果が出たこと、子会社が堅調に推移したことが、業績に貢献いたしました。

この結果、当第1四半期における売上高は846,041千円(前年同期比20.4%増)、営業利益は10,452千円(前年同期は△9,313千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により前期末比174,561千円減の5,683,770千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少等により前期末比63,655千円減の3,808,514千円となり、自己資本比率は67.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,526,985	2,803,699
受取手形及び売掛金	1,600,968	926,750
商品及び製品	21,746	34,208
仕掛品	71,781	299,089
原材料及び貯蔵品	18,387	16,672
その他	92,179	99,626
貸倒引当金	△1,011	△653
流動資産合計	4,331,037	4,179,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	416,862	417,807
減価償却累計額	△272,073	△273,141
建物及び構築物 (純額)	144,788	144,665
土地	107,273	107,273
リース資産	26,780	26,780
減価償却累計額	△14,262	△15,126
リース資産 (純額)	12,517	11,654
その他	254,739	261,569
減価償却累計額	△225,228	△226,856
その他 (純額)	29,511	34,712
有形固定資産合計	294,090	298,306
無形固定資産		
のれん	512,059	495,162
ソフトウェア	4,178	3,798
その他	9,969	9,969
無形固定資産合計	526,208	508,930
投資その他の資産		
投資有価証券	107,743	94,698
長期貸付金	2,419	2,104
繰延税金資産	295,323	297,086
その他	301,508	303,252
投資その他の資産合計	706,995	697,141
固定資産合計	1,527,294	1,504,377
資産合計	5,858,331	5,683,770

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,502	22,316
1年内返済予定の長期借入金	99,996	100,008
リース債務	6,878	6,878
未払金	612,591	578,348
未払法人税等	63,048	25,504
賞与引当金	191,543	57,346
その他	230,909	346,853
流動負債合計	1,223,470	1,137,256
固定負債		
長期借入金	25,011	—
リース債務	14,635	13,390
繰延税金負債	12,855	10,069
役員退職慰労引当金	57,885	59,625
退職給付に係る負債	642,290	645,229
資産除去債務	2,901	2,901
その他	7,113	6,784
固定負債合計	762,691	737,999
負債合計	1,986,162	1,875,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,397,091	3,342,366
自己株式	△197,928	△197,928
株主資本合計	3,826,252	3,771,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,024	24,277
退職給付に係る調整累計額	12,892	12,709
その他の包括利益累計額合計	45,917	36,987
純資産合計	3,872,169	3,808,514
負債純資産合計	5,858,331	5,683,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,711,414	1,957,473
売上原価	1,407,549	1,576,775
売上総利益	303,865	380,698
販売費及び一般管理費	364,444	367,427
営業利益又は営業損失(△)	△60,579	13,271
営業外収益		
受取利息	43	25
受取配当金	353	402
助成金収入	4,599	5,851
持分法による投資利益	720	—
その他	474	344
営業外収益合計	6,191	6,624
営業外費用		
支払利息	327	177
営業外費用合計	327	177
経常利益又は経常損失(△)	△54,715	19,717
特別利益		
受取保険金	166	—
特別利益合計	166	—
特別損失		
固定資産除却損	—	562
減損損失	1,241	303
特別損失合計	1,241	866
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,791	18,850
法人税等	5,004	28,119
四半期純損失(△)	△60,795	△9,268
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△60,795	△9,268

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純損失(△)	△60,795	△9,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,525	△8,747
退職給付に係る調整額	29	△182
その他の包括利益合計	△4,496	△8,930
四半期包括利益	△65,291	△18,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△65,291	△18,198
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,008,690	702,724	1,711,414	—	1,711,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,008,690	702,724	1,711,414	—	1,711,414
セグメント損失(△)	△51,266	△9,313	△60,579	—	△60,579

(注)セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	1,241	—	1,241

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,111,432	846,041	1,957,473	—	1,957,473
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,111,432	846,041	1,957,473	—	1,957,473
セグメント利益	2,818	10,452	13,271	—	13,271

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	303	—	303